

題材「Let's speak. 英語で話そう！「味」のこと」（第1時）

1 本時の学習計画 1 時間中の第1時

(1) 学習のねらい

英語で自分たちのことを話そうとしている子どもたちが、「味」について記されたイラストや絵本に触れる活動を通して、英語を使って表現する楽しさに気づき、日常生活の中ですすんで英語を話そうとする気持ちを持つことができる。

(2) 本時の学習材

スリーヒントゲーム

- 授業の中で「味」についての英語に触れた子どもたちは、自分たちのことも英語を用いて表現してみたいと思うだろう。そこでこの学習材を提示する。
- 本学習材は英語を用いた3つのヒントから答えにたどり着こうとする学習材である。子どもたちは学習材を用いて活動を行うことで英語に触れながら問題に取り組む面白さ・楽しさに気づき、英語を聞いてその表現を感じることに期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学 習 活 動	予想される子どもの動き	時間	指 導 と 評 価
課題把握	1 味に関わる言葉について ALT の先生との対話の中から考えを深める。	学習問題 「味」はどんなことばで表すことができるかな。 ・すっぱい。 ・Spicy.	15'	・スクリーンに食べ物について描かれた絵本を投影する。 ○投影した食べ物がどんな味なのか、好きか嫌いかなどを発問する。
展開	2 スリーヒントゲームを行い、「味」を表現する言葉について親しみを持つ。	・からい。 ・すっぱい。 ・おいしい。あまい。 ○Bitter. Sweet.	15'	○3つの食べ物を順番にスクリーンで掲示し、どんな味がしそうかを問う。
終末	3 グループ単位で答えが同じになるように競い合うゲームを行う。	・ちょっと違った。 ・なんですっぱいなの？ ・違うよ、Bitter だよ。 ・やったー、同じになった。 ○こういうのはなんて言えбайいんだろう。	15'	・グループになるよう指示を出す。 ○味を想像し、周りとの答えをそろえようとするかゲームをやる中で指導する。
				学習課題 食べ物は何んな味がするのかな。 学習材 スリーヒントゲーム 評価 英語に親しもうとしているか活動の様子から捉える。

2 子どもと題材（略）